

1P. みなみ会は設立7年
ミニコンサート・講演会
案内 季節で変化する莊厳寺
2P. ふるさとを想う
音楽に故郷をかねて
にしわき発見 史跡西脇城址
3P. ひと 霧のトマトに取り組む
まち しばざくらフルール
4P. 交流ルーム 子どもと大人
の関わりについて
図書紹介
キャブテンマークと銭湯と

認定 特定非営利活動(NPO)法人

みなみ会 だより

2019年12月1日発行

第24号

つたえる部会編集

〒677-0054
西脇市野村町1795番地の8
西脇南中学校1F地域交流ルーム内
TEL.0795-22-5151
FAX.0795-22-5152
E-mail : info@minami-kai.org
URL. http://minami-kai.org
ホームページ [みなみ会](#) [検索]

みなみ会とは？

みんなで西脇の子どもや地域を
みまもり、未来をみる会です

NPO法人みなみ会は
満7歳になりました

地域の皆さまに感謝申し上げますとともに、さらなるご支援を賜ります

ようお願い申し上げます。

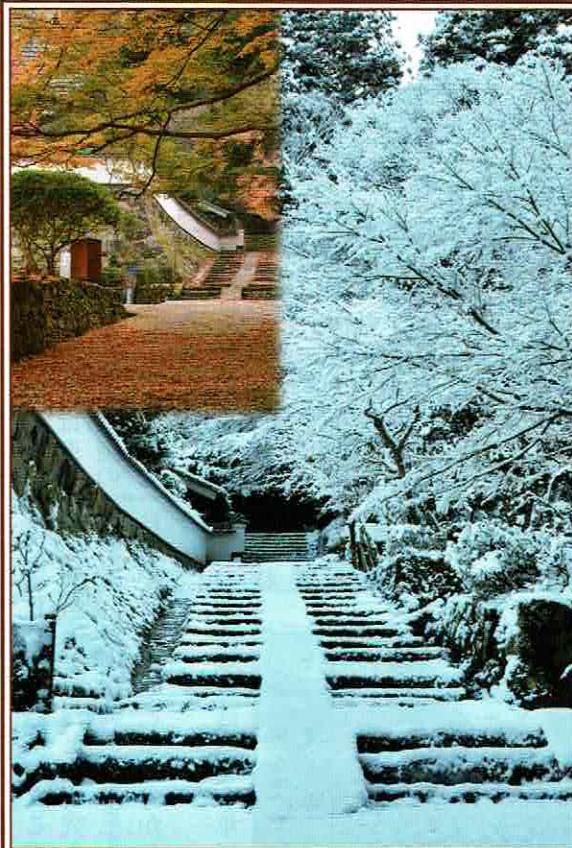
みなみ会は、どのような会なのかと質問を受けます。みなみ会紹介パンフレットに上のように掲げています。

活動内容は市内の

子どもの子育て・教育支援と地域コミュニティづくりです。

この「みなみ会だより」は、本会の活動報告だけでなく、西脇の「自然文化、歴史」などをキーワードに、紙面をつくっています。西脇の魅力や素晴らしいことを伝えることができればと思つております。

最後に、お知らせです。地域の皆さんを対象とした催しを、下記の通り、来年2月15日・3月7日に開催します。会場・みらいえ多目的ホールは、床暖房が利いております。快適な環境で歌や講演をお楽しみください。



教育講演会のご案内

日 時 令和2年3月7日(土)
午後2時30分開場
午後3時開演
ところ Miraie (みらいえ)
多目的ホール
講 師 前県立社高等学校長
現神港学園野球部総監督
森脇 忠之さん
演 題 環境は人を育てる
～高校野球から見えるもの～
入場料 無 料



2004年春、母校社高校を甲子園初出場でベスト4まで率いたり、阪神・近本選手の才能を見出したりと、社高校を県内上位の常連に押し上げた名将・森脇忠之先生。今春から、神港学園野球部総監督として古豪復活をサポートするために就任。県立高校での長きの監督歴とともに学校管理職も歴任された経験をもとにお話をいただきます。

ミニコンサートのご案内

元NHK歌のお兄さんの新井宗平さん&山本かずみお姉さんによるジョイントコンサート



日 時：2012年(令和2年)2月15日 (土)
開場18:30 開演19:00～
場 所：Miraie (みらいえ) 多目的ホール
内 容：お母さんやお父さん達のための子育て支援・大人対象の歌とトークのコンサート
入場料：大人500円

音楽のジャンルや子ども向け、大人向けという枠にとらわれない、楽しくて、優しくて、とびっきり巧くてそのうえ心があつたか～になります。床暖房の利いたホールで楽しんでください。

ふるさとを想う

音楽は 故郷をかさねて

村上 成美
(フルート奏者)

心で音を奏てる表現に取り組んで長い年月が経ちました。振り返ってみると、幼い頃に打ち込んだピアノに始まり、西脇南中学の吹奏楽部で手にして以来のフルートと、私の音楽人生は西洋音楽やクラシック曲と共にありました。そんな私に近年、一つの転換点とも言える変化が訪れたのです。

その変化が結果したのが
今年春にリリースしたの「
Nostalgia for Japanese Melody~日本の郷愁~」で
あり、変化の源になつたものが
郷・西脇の原風景です。

クラシックが主だったそれまでと
違い、今回、収録したのは「この道」「赤
とんぼ」「おぼろ月夜」など日本の名
曲です。パリの録音スタジオから遙
か彼方の故郷に想いを寄せ、幼い頃
に「口ずさんだ詞を唄うように演奏し

私は近頃、音楽と美術の融合による新たな音楽表現を志していますが、2017年3月には西脇Mizaeでフルート演奏と西洋絵画のコラボが実現できました。私を育てくれた西脇とそこに住む人々に感謝し、何かご恩返しができないものかと思いつつ、これからも音を奏でていきます。

眺めながら、フルートで真似してみたいと思つた小鳥のさえずりに耳を傾け、管楽器ならではのロングトーンの練習に励んだ日々が瞼に浮かびます。この土地で過ごした多感な幼少期や青春期は何物にも代えがたい宝物ですし、そんな自然豊かな西脇で生まれたからこそ、音楽に必要な感受性が育まれたと考へています。

CDを聴かれた方から、「この曲には」き母との想い出が詰まっています」「田舎の風景が思い出されます」・・・など、共感の声をたくさんいただきました。これは幸福な体験

西脇市下戸田の新庁舎・市民交流施設が移転する場所の直ぐ北側に「史蹟西脇城跡」と彫ら

8月24日の地蔵盆のお祀りと2年に1度の総会兼親睦会が高瀬会の恒例の行事です。

にしわき発見

史跡西脇城址

西脇の野原に佇む一羽の鳥がイメージできる、上村松菴さんの日本画を選びました。また、CDジャケットには、目を開じると、南中学の古ハ校舎

プロフィール
村上成美（むらかみなるみ）
西脇市和田町出身。重春小学校、西脇南中学校、西脇高校を経て、東京藝術大学、同大学大学院修了。同大学管打楽器科の助手を務め、升賞を貰う。見玉ばなノコ・室

方々の力した備に尽た、整ます。

A large, dark, rectangular metal plate or plaque mounted on a stone base, surrounded by people and industrial structures.

少心寺雜華院參拜

ります。」との記載がありますが、私もそれ以上のことは分かりません。

先々を心配する声もあります。このため会の結束と親睦を深めるとともに、先祖の供養を兼ねて観音寺の親寺である妙心寺雑華院

への移動のため会員は減少し続けており、現在は市外居住の者も含め58世帯となっています。この貴重な史跡を保存するとともに約90年前からの先祖のつながりのご縁を大切にしようと高瀬会は頑張っているのですが、会の高齢化と会員減少のため先々を心配する声もあります。

の裏に刻まれています。この史跡は、記念碑に名前のある方々の子孫で組織した「高瀬会」が維持管理を行っています。毎年8月24日の地蔵盆のお祀りと2年に1度の総会兼親睦会が高瀬会の恒例の行事です。

ご存知ですか？ わたしたちは創業100年を迎えた自動車部品（世界シェア20%）と水中ポンプの製造メーカーです。

 TAINEXAS
株式会社 田井鐵工

NPO法人みなみ会を応援します。

100
周年
ANNIVERSARY
SINCE 1919

TEL : 0795-22-2931(代表)
MAIL : info@taitekko.jp
<http://www.taitekko.jp>

タイネクサス 検索



BANSHEEから世界へ!!

初めまして。(株)いけうちの農場で農場長をしております。弊社高嶋霧で社会に貢献すべく、スプレー・ノズル及びその応用機器を製造販売している業界トップシェアの企業です。創業は昭和29年。昭和54年に西脇工場が開設され、40年に亘り、西脇市内の皆様にお世話になつております。スプレー・ノズルは様々な製品の製造工程で使用され、生産性や品質向上に貢献し、

ひと 霧のトマトに取り組む 片岡 大輔さん



養液を霧化して宙に浮いた根に直接吸わせる方法です。上も培地も使用せず、節液しながら狙い通りの生育が可能で、高品質な作物が栽培出来、見た目のインパクトがすごいです。

そして、市内高嶋町には上記の栽培装置と冷房+加湿+防除装置を含め、最新鋭の機器を装備した実証農場を開設しました。農場の社員やパートさんが丹精込めて栽培した高糖度の「霧のトマト」を販売開始しました。「霧のトマト」は糖度10保証、糖度8保証、8以下と3種類あり、全果実を糖度選別しています。お客様から甘くておいしいと好評でリピーターも多く、贈答用でまとめて買われる方もいらっしゃいました。

次回は12月頃から販売再開予定しております。旬菜館、ふれすこ、道の駅、市内コンビニ等で販売しますのでご期待ください。「霧のトマト」は市内喫茶店や社高校等へも供給し、イベントやメニューに採用していただいている屋外噴霧冷房装置も弊社の製品で、見た目も涼しいと好評いただいております。

Mirae (みらいえ) に設置され

す。身近なところでは、茜が丘

の名前で、見た目も涼しいと好

評いただいております。

また、創業者の長年夢であつた農業界にも展開すべく、「濡れない霧」を使って、温室内を動化する装置の商品化や、世界初の「霧を使った栽培装置」も開発しました。この栽培方法は、

高評価を頂いていま

す。

高評価を頂いていま

子どもと大人の

関わりについて

このようなことは教育に従事する方には既知の事かもしませんが私にとっては新鮮で、自分が小学生の頃の先生や地域の大人との関わりを思い出す機会にもなっています。



みんな会で、みらいえを訪れた子ども達の宿題の支援や一緒に遊ぶといった活動をさせて頂いています。継続的に子ども達と関わる中で、様々な発見がありました。例えば、子ども同士でけんかがあつた際にわけを聞くと、その子達なりの理由が必ずあり、意味なく怒る事はないと分かりました。また別の例を言うと、子ども達

上山 加奈子

遊んでくれる一人の大人として見
られているのです。私自身、依然
として自分が大人という実感はわ
きません。しかし、子ども達から
は私も将来進む道の一つだと思わ
れているという事です。私と同様
に教育に直接関わらない人でも、
自分が子ども達の未来への道しる
べになり得るという事を知つてほ
しいと思います。

子ども達はまだ社会に出た事の無い私と社会経験の豊富なみなみ会の先生方や学校の先生、両親を皆等しく大人という括りで見て います。私が将来教育者を目指すかは子ども達には関係なく、一緒に

考えていました。しかし、先述のとおり子ども達との関わりから多くの気づきがあり学びがありました。子ども達は大人の顔色や発言をよく見聞きしていく、私達が予想するより多くの事に気づいていると思います。会話の中で子どもに聞かせるべきではないと感じた際に、話を流すことや場合によつては嘘をつく事も大人にはあると思いますが、子ども達は本心でないことに気づいています。もちろんそうせざるを得ない時もありますが、必要以上に「相手は子どもだ」と思うべきではないと感じています。

豊かな心を育むきっかけに

キャプテンマークと銭湯と
著者 佐藤 いつ子
絵 佐藤 真紀子
出版社 KADOKAWA

ヤプテンを務めてきたが、強豪クラブから移ってきた大地に交代させられる。不安と悔しさからチームメイトのミスを強く非難して、チームから孤立する。練習をサボるようになった帰宅途中、古い銭湯「楽々湯」を見つける。死んだ祖父によく連れてきてもらったことを思い出し、懐かしい心地よさから通うよう

成長する過程にめりこなす誰かに対する劣等感、葛藤する思いをかかえて、銭湯という心身ともに温まる場所で、いろんな人に出会うことで成長していく。題名の「キャプテンマークと銭湯と」の意味が、最後に明らかになる。



中学一年の加賀谷周斗は、ケラブチームでU-13の頃からキ

岸本信子（本会サポーター）

令和元年が、過ぎし易く穏やかな年となつてほしいという願いを打ち破るような夏の酷暑や秋台風による未曾有の災害などが発生しましたが、ラグビーワールドカップでの日本チームの活躍により元気付けられる事もあり激動の1年が終わろうとしています。来年は、災いの少ない平穏なよい年でありますように、と願わずにはいられません。

さて、みなみ会の活動は、新理事や事務局員を迎えて、新たな気持ちで活動を進めてきました。地域の皆様方のご協力やご支援をいただき、多くの成果を得ることが出来ました。5月

事務局から

ました。これからも本会の活動に於いて改善や工夫を加えながら発展していくかなければと気を引き締めているところです。皆様方のますますのご支援をよろしくお願ひします。

(事務局長・西村安正)